



# 糸東小だより

やさしく かしく たくましく

10月号 No.6

令和4年10月21日

校長 岩月高峰



## いい姿いっぱい 糸東小まつり!



### 6年生(あおぞら学年)による金管演奏!

10月15日(土)に今年度の糸東小まつりでは、ステージ発表とPTA協賛事業を同日に行うことができました。同日開催は、3年ぶりとなります。私は、昨年までの様子を見ていないのですが、今年の糸東小まつりは、とてもよかったと思います。コロナ対策として、保護者は各家庭2名とし、発表学年ごとの入れ替え制とさせていただきましたが、保護者の皆様のご理解とご協力により、とてもスムーズな入れ替えとなり、予定通りに進行することができました。ありがとうございました。

子どもたちの発表はいかがだったでしょうか。私は、3~4日前に一度すべての学年の発表を見せてもらいました。そして前日のリハーサルで再度見ました。すると、たった数日なのに、どの学年も見違えるほどパワーアップしていました。「もっとよくしたい」「おうちの人を楽しませたい」という強い気持ち子どもたちを動かしたのでしょうか。当日さらによくなったことは言うまでもありません。

そして午後は、PTA協賛事業です。お弁当販売、駄菓子販売、なんでも市と子どもたちの楽しい時間です。



PTA協賛事業(駄菓子販売)開始の様子

# 各学年の発表のひとこま



1年生

「なんでもチャレンジ！  
なかよしいっぱい  
かがやき学年」



2年生

「そ〜っとのぞいてみてごらん！  
み〜んなキラキラしているよ」



3年生

「糸魚川のステキを  
探しに行ってQ！」



4年生

「バック・トゥー・  
ザ・シオノミチ！」



5年生

「つなげ！届け！  
にじいろのチ・カ・ラ」



6年生

「あおぞら最響伝説  
～みんなの心に響きますように」

## PTA協賛事業

午後のPTA協賛事業は、6年生の金管演奏で始まりました。ここでは、演奏後すぐに活動できるように普段着でした。少し緊張がほぐれてほどよいリラックス状態で演奏ができたようでみんな楽しそうでした。たくさんの地域の方に金管を見たりお祭りを楽しんだりしていただき、うれしく思います

なんでも市や駄菓子屋での買い物は、学年ごとですが、1年生には5年生が2年生には6年生がついて買い物を手伝います。やさしくサポートする姿が微笑ましいです。みんないい表情で過ごしており、すてきな1日となりました。



## 3年生のクラブ見学

9月29日(木)に行いました。東小では、今年度9つのクラブが活動しています。3年生にとって、来年度から始まるクラブ活動とはどんなものなのか実際の活動の様子を見学しました。子どもたちは興味津々で見っていました。見学が終わり、教室へ戻ってから期待は膨らみ、友達との会話が弾みました。



生け花クラブの様子



木工クラブの様子



和太鼓クラブの様子

## 11月の予定

- 11月 1日 (火) 糸魚川市小・中・特別支援学校音楽発表会 (5年生参加)  
アルミ缶回収 ~7日(月)まで
- 2日 (水) PTA 第2回役員推薦委員会
- 7日 (月) 糸魚川中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会 (6年生参加)
- 8日 (火) 市教育研修会のため給食後下校
- 9日 (水) メディアコントロールデー
- 10日 (木) クラブ⑦最終日
- 11日 (金) 6年生親子活動5・6限
- 14日 (月) 家庭学習強調週間② ~11/23まで
- 15日 (火) ジオパーク学習交流会 (3年生参加)
- 16日 (水) 鉄棒週間 ~12/9まで
- 17日 (木) 就学時健康診断
- 18日 (金) 校内いじめ見逃しゼロスクール集会3限
- 21日 (月) 全校算数テスト②
- 24日 (木) 読書週間 ~11/30まで  
わかくさ班ふれあいタイム  
委員会⑩  
メディアコントロールデー
- 28日 (月) 個別懇談① (東寺町・南寺町)
- 29日 (火) 個別懇談② (押上・南押上・京ヶ峰)
- 30日 (水) 個別懇談③ (寺町・蓮台寺)



今日は、「運を味方に」という話です。校長室のカレンダーにこんなことが書いてありました。「備えあれば憂いなし 常日頃の準備で運気を味方にすることができるんだ」です。このカレンダーをつくったのは、早川にお住いの清水心澄さんというお坊さんです。これを見た時に、この前お話しした大谷翔平選手のこととつながったんです。

心澄さんは、「常日頃からの準備」と言っています。大谷翔平さんは、8つの目標のうちの一つ「運」の中で、「あいさつ ゴミ拾い 部屋掃除 道具を大切に使う 審判さんへの態度 プラス思考 応援される人間になる 本を読む」という8つのことを挙げています。これらが、大谷さんの常日頃からの準備なのです。つまり二人は同じことを言っています。

みなさんも生活委員会による「凡事徹底週間」などの取組をしていますね。だから意識してやっている人が増えています。うれしいです。みんな自分の力になります。これからも続けてください。

先日、知り合いから次のような話を聞きました。これらも常日頃からの準備だと思います。

- ① 糸魚川東保育園に子どもを送り迎えしていると、東小の子が元気にあいさつしてくれると。
- ② 原信へ買い物に来た人が課外の練習を一生懸命頑張っていると。

さて、「運も実力のうち」という言葉がありますが、何もしないでいては、運も味方になってくれません。常日頃から凡事徹底して頑張っているからこそ運が味方してくれるのです。

先日、3年ぶりに親善陸上大会が行われました。4×100m リレーで、男女両方で優勝しました。その男子リレーでは、実は練習では東小より早いチームが2つありました。でも、東小は練習の時からあきらめていませんでした。当日は今までで一番いいタイムを出しました。もし、一人でも「もう駄目だ」とあきらめていたら、勝てなかったと思います。これは、リレーメンバーの6人はもちろん6年生全体の総合力だと思います。だから、原信のお客さんが東小の子はがんばって練習しているなど感じるのです。そう伝わるのです。

人間ですから、好き嫌いはあるのがあたりまえです。楽しいことがあれば、苦しいこともあります。やりたいことがあれば、やりたくないこともあります。持久走大会は、苦しいからやりたくないと思っていた人もたくさんいたと思います。大会前にこんな声を耳にしました。

- ① 持久走練習で走り終わった人が「もう～死んじゃう。」と叫んでいました。
- ② ある人が下校時に「テルテル坊主を逆さにつるす。」「やだ～」と訴えていました。
- ③ 練習前にある人が「どうして持久走大会があるんですか」と先生に聞いていました。

でも、この子たちはみんな一生懸命走っていました。素晴らしいです。いやなことであっても、逃げずに取り組むことが大切なのです。そういう場があって、経験することが勉強となり、それによってみなさんが成長していくのです。楽しい事だけでは、成長できません。ちょっと考えてみてください。長い距離を走るから、みんな苦しいのは当たり前です。なのにみんなが苦しむスポーツが今もあるのはなぜでしょうか。この答えは、今日は時間がないので、学級で話題にしてみたり、自学で考えてみてください。

とにかく、みなさんは、これからもいろんなことをたくさん経験しましょうね。友達と一緒に「がんばろうね～」とか「やだねえ～」とか「めんどくさいねえ～」とか言いながらも、『やるときはやる人』になってください。先生方は、いつでも『やるときはやる人』を応援しています。



酒井書店に用があったので6年生の下校についていきました。その帰り、グラウンドに遊びに来ていた子らの自転車を許可を得て整列させてもらいました。すると、「きれい！」「なんか気持ちいい」という声が聞こえてきました。「今度からこうしてね。」と言って帰ってきました。(#. #) 習慣付くといいね！